

*人口	137,798人(-936)
男	66,751人(-612)
女	71,047人(-324)
*世帯数	44,153世帯(-540)
()内は前月比	(4月1日現在)



郷土の暮ら〜とおしちや 5

写真・「おもちゃ塾」で遊ぶ子供たち

「よいおもちゃを決めるのは、子ども自身です。まず、そのことを主張します。そして、危険でないもの、非衛生的でないものであれば、好きなものを与えてやりたいと思います」とおもちゃ研究家の齊藤良輔さんは言っています。

まず、子どもの側に立つ。そこからおもちゃを通して大人が子どもの遊び相手となり、遊びの活動を豊かに発展させてやる支えになる——そこにおもちゃの素晴らしさが生まれるのだと思います。いま流行のジグソーパズルを、何分で完成させるかをそばで計って何度もやり直させる、まるで進学塾の教材と考えている家庭があるようです。あれは元来ゆったりとした時間に美しい絵を楽しむながら一つずつ作り上げていく遊びで、作る過程の中に空想を広げるところに妙味があるのです。こういったおもちゃ遊びを、大人と子どもが一緒になつて楽しみ合う、こんな生活の喜びを忘れさせる現代とは、何と寂しいものではないでしょうか。

対話のはじまり

どこのおもちゃ売り場でも、何歳のための良いおもちゃという表示をしたものが売られています。それを一応の目安とするのはよいのですが、子どもは年齢だけでは決められない要素があるものです。例えばお兄ちゃんがいる、妹がいるなど。

ところが、最近のお母さんは、三歳の子なら少し上の四歳児用を、四歳の子なら五歳児用を買って与える人が多いと聞きます。ここにも塾の詰め込み思想が顔を出しています。これでは子どもは楽しめません。笑いや驚きや歌やおしゃべりが聞こえないおもちゃ遊びは、考えただけでも悲惨です。郷土の明日の生活文化を支えるのは、お父さんお母さんが、おもちゃを通してどれだけ子どもたちと対話を交わすかにあるといったら言い過ぎでしょうか。

(文) 89鳥取・世界おもちゃ博覧会「総合プロデュース」サー・喜多内十三造(さん)

鳥取市

シルバー人材センター

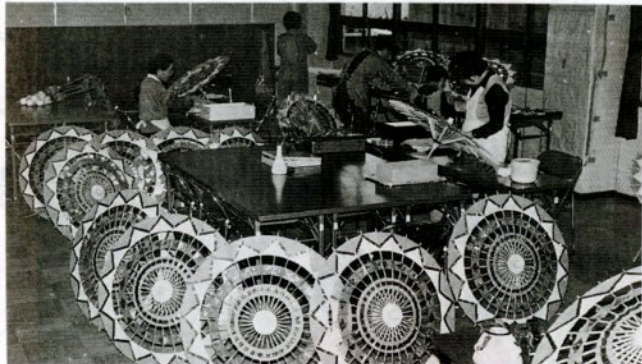
いろいろな仕事を引き受けます

高齢化社会が急速に進むなかで、自己の経験と能力を生かして社会に役立つ仕事をした
い、何らかの収入を得たい、という健康で働く意欲のある高齢者が増えています。これらの願
いや希望にこたえるため「社団法人鳥取市シルバー人材センター」が、五十六年七月に生ま
れました。シルバー人材センターの内容をより多くの皆さんに知っていただくため、その
事業のあらましを紹介します。

気軽にご利用下さい

- ① 家庭や事業所で、皆さんが次のようなことで人手が必要となったときは、シルバー人材センターへ気軽に連絡して下さい。
- ② 人を雇い入れるほどではないが、決まった時間内に一定の仕事
を処理しなければならぬとき
- ③ 専門の業者を頼むほどではないが、やらなければならないとき
④ 一般家庭の仕事で、手伝っ
てもらう適当な人がいなくて困った
とき……など、危険を伴わない補
助的な仕事です。
- ⑤ 皆さんから注文を受けると、仕
事の内容や条件について、事務局
職員が向いて話し合うか、電話
で請け負えるかどうか全体的に判
断して返事をします。

しゃんしゃん傘作りは共同作業。
作業しながら会話がはずむ



仕事の種類は

センターでは、高齢者向きの次
のような仕事を引き受けます。

専門技能

(庭木のせん定、大工、左官、板金、
塗装、障子・ふすま張り、表具など)



筆耕

(毛筆・ペンのあて名書き、
賞状・あいさつ文の浄書、
式次第、演題、結婚式の席
札など)



事務

(一般事務、経理、伝票整理)
など



管理・サービス

(宿直、ビル管理、集金、
家事手伝い、病人付き添
い、老人介護、子守など)



軽作業

(屋内外清掃、除草、草刈り、
血洗い、雑役など)



仕事の依頼は電話で

依頼したい仕事があるときは、
まず電話で事務局（永楽温泉町・
☎22-0050）へ相談して下さい。
仕事の内容、条件などを相談
して契約します。

シルバー人材センター事務局は、
会員の中から職別の登録適任者を
選んで従事させます。発注者と会
員は雇用関係はありません。仕事

はセンターが引き受け、センター
が責任をもって行います。仕事の
代金の支払いは、仕事が完了した
とき、シルバー人材センター事務
局からの請求に基づいて、同セン
ターに支払っていただきます。

また、万一の事故にそなえ、会
員はシルバー人材センター団体傷
害保険に加入していますから、仕
事中の事故で発注者に迷惑をかけ
ることはありません。

豊かな経験を生かし 会員になりませんか

市内に住む、おおむね六十歳以上の健康で働く意欲のある人ならどなたでも会員になれます。定年で勤めを辞めた人や家業を子供に譲った人、余暇のできた主婦など生きがいの充実のため、豊かな経験を生かし仕事してみたいと考える人は入会して下さい。

入会の手続きは人材センターにおいてになり、事務局にある入会申込書に必要事項を記入するだけ

です。会費は一年間に千円。会員はあらかじめ自分の希望する仕事を登録しておき、センターからの連絡を受けて仕事に従事します。そして、従事した仕事に応じて、センターが配分金を支払います。

会員が工作中、仕事先への往復などが適用されます。シルバー人材センター団体傷害保険が適用されます。

会員のごえ



楽しく人と接する

草刈 英敏さん(70)

私は、鳥取駅高架下の市営自転車駐車場の管理人です。駐車場の開場時間は、午前七時から午後九時。十一人の仲間が、七時間ずつ交替で勤務しています。

仕事は利用料金の徴収や定期券の発行、場内の見回り、ときには両替えに應じるなど忙しく働いています。移動・保管された放置自転車車の返還も大事な仕事です。私は人と対話することが健康法だと思っていますので、今の仕事は多くの人と接することができ楽しいです。「気をつけて」行っただと「つしやい」との言葉かけにこたえてくれる人。なんともいえない幸せな気持ちになります。

余暇はセンターから受け取る配分金でダンスを習ったり、好きなカラオケを歌って有意義に過ごしています。

(卯垣四丁目)



自分の庭のように

山口 正夫さん(63)

自分の趣味を生かし、生きがいを見つけてつもりで六十二年九月、シルバー人材センター庭木せん定班の会員になりました。

初仕事は、毛虫がいるのに気付かず張り切ってやりました。赤くはれ上がって、三日間仕事ができなかったこともあり。それから、仕事の前によく観察をしてから始めるようにしました。

特別にせん定技術を学んではい

初めは、のりの溶き方ひとつにしても難しく、仕上げ、立て付けるまで神経を使いました。自信をもってできるようになったのは、ここ二、三年くらいです。

高齢になってもやればできる、ということをもっと体験したわけで、ふだんの生活の中にも研究心を持ち続けられ、ボケる暇もありません。

(寺町)



…でもやればできる

山内 四郎さん(71)

五十六年七月、シルバー人材センターの設立と同時に入会しました。最初は、希望職種の筆耕の仕事をしていましたが、ふすまの張り替え技術の研修があり、受講しました。

当初、自分の家のふすまの張り替えができればという軽い気持ちで研修を受けました。それが今では、ふすま班の一員として専門にやっています。

(吉方町一丁目)

シルバーの会員が作業

独居老人世帯の小修繕事業

市は、市内に住んでいる独り暮らしのお年寄りが、快適な生活ができるよう建具や家具、門や塀の補修、錠の取り替えなど作業が8時間以内でできる家屋内外の小修繕サービス事業を行っています。

利用を希望する人は、地区担当

の民生委員に申し込んで下さい。利用できる人 65歳以上の独り暮らしの人 65歳以上の老夫婦世帯で、どちらかが体が弱っている世帯 75歳以上の障害のある60歳以上の独り暮らしの世帯

問い合わせは高齢者福祉課(市役所内線303)か地区担当の民生委員へ。

鳥取港大回り口に新名所

レジャーボート場オープン

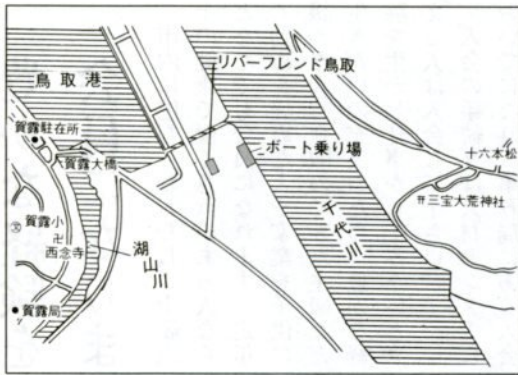
千代川河口
に四月三十日、レジャーボート場と喫茶店「リバーフレンド鳥取」がオープン。鳥取港の入り口に新名所が誕生しました。この日、関係者約二百人が出席して、午前十時からしゅん工式が行われ、西尾市長が「ボート遊びで水に親しみながら健康づくりをして下さい」と

あいさつ。式のあと、市長や岡本市議会議長たち七人が、喫茶店とボート場のテープカットを行い両施設のオープンを祝福。続いて、招待された市民たちが、代わる代わるボートに乗り込み初こぎを楽しみました。

ボート場には、サイクルボート五そうと手こぎボート三十そうが備えられ、鳥取大橋から鳥取港入り口付近の約二千円で、本格的なボート遊びが楽しめます。

料金はサイクルボート（定員三人）が三十分間五百円、手こぎボート（定員二人）は二時間五百円。中学生のグループは、いずれも三百円です。

喫茶店の「リバーフレンド鳥取」は、鉄骨造り平屋建て百五十四平方メートルで屋根はチョコレート色のカラーベストぶき。窓を大きくとり、鳥取港を一望することができます。



レジャーボート場にお目見えした
真新しいサイクルボート

モダンな新園舎完成

湖山保育所

湖山町南二丁目に移転建設を進めていた湖山保育所（高木美也子園長、百四十人）の新園舎ができ上がり、五月九日、園児をはじめ関係者約百人が出席してしゅん工式を行いました。

新園舎は、二千三十一平方メートル敷地に鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ面積七百九十六・六平方メートルで明るくモダンな建物となっています。広さは、旧園舎の一・九倍。保育室を園舎の南側にとり、外側には大きく張り出したテラスを設置。園児がのびのびと遊戯ができるように二階の遊戯室は天井が高くなっています。用地費を含め総事業費は約二億九千二百万円。年金積立金還元融資施設です。

メニユーは、コーヒー、紅茶などの飲み物のほかカレーなど軽食もあります。ボート場の管理棟も兼ね、貸し出しを受け付けます。電話番号は28-9367。気軽に利用して下さい。

わたりがけのむらづくり

9

山菜のふるさとづくりを目指す岩坪むらづくり会議（坪内孝会長）は五月一日、市街地に住む人たちに山村のよさを味わってもらおうと、山菜の試食会と即売会を開きました。

県の無形民俗文化財に指定されている岩坪神社獅子舞が境内で演じられたあと、生活改善センターで山菜を試食。この日、久松地区の婦人など五十人

が訪れ、岩坪地区の人たちが前から準備したコウラビごはんやウドの白あえ、タラの芽の天ぷら、ワラビのみそ汁など十三品目の「山の幸」に舌鼓を打ちました。

この催しは、同むらづくり会議が中心となって、ウドとゼンマイの特産化に取り組んでいる特殊林産グループ（景山睦代表）といたけ生産組合（上山孝明代表）の協力を得ながら一年前から計画を進めていたものです。「これは、むらづくり事業の一

岩坪には山菜が豊富

市街地に
住んでい
つであり、



岩坪生活改善センターで開かれた「むらづくり山菜会」の参加者たち

さらに言葉継いで「山には、山菜が豊富にあります。広域林道と遊歩道ができれば、春と秋は山菜採り、夏は日本海を眺めながら森林浴を楽しむなど、一大レクリエーション地域に発展します」と林道整備に期待。六十一年度から山菜の栽培に取り組んでいるグループもありますが、山菜の特産地として定着するには、もう少し時間がかかりそうです。

市政短信

大阪駅と伊賀上野で観光宣伝 おもちゃ博のシンボルキャラクター「ロビット君」としやんしやん傘踊り連(団長・西尾沼富助役)の踊り子40人が、4月2日から3日にかけて、



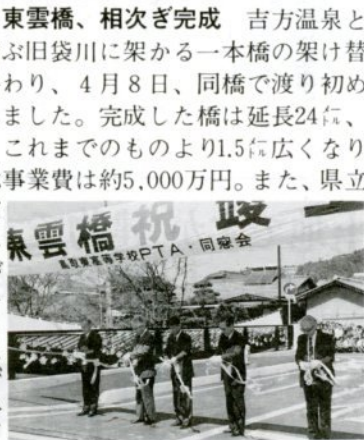
大阪駅中央広場でのJR発足一周年記念イベントと三重県上野市の第10回忍者まつりに参加しました。両会場で観光パンフレットとイベントガイドをそれぞれ3,000部、流しびな500個を配り、「'89鳥取・世界おもちゃ博覧会」と「山陰路観光キャンペーン・パートⅢ」を宣伝。上野市では、商店街と上野城広場などでしやんしやん傘踊りを披露し、約40,000人の観衆から盛大な拍手と声援を受けました。

高齢者の交通事故防止を目指して安全教室
「高齢者交通安全教室」が春の交通安全運動期間中の



4月13日、末恒老人クラブ(竹本勝芳会長、230人)を対象に美萩野2丁目会館で開かれました。この日、80人のお年寄りが参加。まず、鳥取警察署交通課長・梅田徹氏が「高齢者の事故防止」と題して、交通事故に遭わない自衛策などについて講演。映画のあと、美萩野公園で自転車の安全な乗り方を鳥取警察署の交通巡視員から実際に自転車を使って指導を受けました。鳥取第5幼稚園の園児20人も加わり、信号機に従って交差点での正しい横断の仕方を学びました。

一本橋と東雲橋、相次ぎ完成 吉方温泉と吉方町を結ぶ旧袋川に架かる一本橋の架け替え工事が終わり、4月8日、同橋で渡り初め式が行われました。完成した橋は延長24m、幅5mで、これまでのものより1.5m広くなりました。総事業費は約5,000万円。また、県立鳥取東高前の天神川には東雲橋が新しく架けられ、4月9日、関係者約100人が出席して渡り初め式を行いました。新しい橋は、延長約18m、幅10mで両側には1.5mの歩道が設けられています。総事業費は約6,700万円。



総事業費は約5,000万円。また、県立鳥取東高前の天神川には東雲橋が新しく架けられ、4月9日、関係者約100人が出席して渡り初め式を行いました。新しい橋は、延長約18m、幅10mで両側には1.5mの歩道が設けられています。総事業費は約6,700万円。

湖山西小学校が開校

市立28番目の新設校

湖山西小学校の分離校として建設が進められていた湖山西小学校(前田迪男校長、四百八十七人)が、四月一日、市立二十八番目の小学校として開校。六日に開校式が行われ、全児童をはじめ父母、来賓、関係者など約六百人が出席して、新生湖山西小の開校を祝いました。



同校は敬生寮の東側に位置し、

校地面積は一万八千九百八十四平方メートル。校舎は、普通教室十七、音楽、理科などの特別教室四、多目的ホール二、管理諸室九で構成され、鉄筋コンクリート三階建てとなっています。延べ面積三千七百六十八平方メートル。また、屋内運動場は、鉄骨平屋建てで千九百二十平方メートル。総事業費は約十七億六千六百万円。

校舎と体育館の増新築工事了

明治小など4校

湖山西小のほかに明治小屋内運動場、米里小学校舎など四校の増新築工事が終わり、新学期から使用

市立28番目の小学校として
出発した湖山西小の開校式

湖東中学校(奥田益夫校長、千三十一人) 鉄骨造り平屋建て(一部二階建て) 延べ千三百八十四平方メートル。しゅん工式は四月二十六日。



できるようになりました。
〔屋内運動場〕
明治小学校(宮谷義人校長、九十九人) 鉄骨造り平屋建て七百八平方メートル。バレーボール(六人制)、バスケット

トボールコートがそれぞれ二面とれる広さ。三、事務室などの管理諸室が二。総事業費は約一億千六百万円で増築。しゅん工式は四月十四日。
米里小学校(安東尚文校長、二百七十二人) 鉄筋コンクリート三階建て(一部二階建て) 延べ千三百九十六平方メートル。普通教室四、特別教室二、校長室などの管理諸室が七。総事業費約二億二千二百

主な出来事

- 15日 固定資産課税台帳の縦覧。
- 6日 湖山西小 学校開校式。市立二十八番目の小学校として発足。(五六に記事)
- 8日 旧袋川に架かる一本橋の架け替え工事が完了し、渡り初め式。(五六に記事)
- 9日 県立東高前の天神川に

東雲橋が完成し、渡り初め式。(五六に記事)

11日 明治小学校屋内運動場の建築が完了し、しゅん工式。

14日 桜ヶ丘中学校校舎の増築が完了し、しゅん工式。

17日 鳥取砂丘で春の一斉清掃▽勤労青少年ホーム体育館で市消防団員入団式。

18日 若桜橋と花見橋の旧袋川でひな流し。約千人の市民でにぎわう▽写真。



19日 明德小学校校庭に第一学校給食センター完成。

20日 湖東中学校屋内運動場の建築完了し、しゅん工式

26日 米里小学校校舎増築完了し、しゅん工式。

29日 本通パーキングで「むらとまち・市民ふれあい市」の特設市。

30日 港町に「リバーフレンド鳥取」の完成とレジヤーパート場オープン。(四六に記事)



「89鳥取・世界おもちゃ博覧会」まで、あと四百四十日。七月三十日には、美保公園でおもちゃ博覧会開催一年前イベントが開かれます。四月から企画課百周年企画係の職員を増員し、来年のおもちゃ博覧会成功に向けて態勢を強化しました。このコーナーでおもちゃ博覧会の話題を紹介します。

日米親善の願いを込めて日本の子供たちに贈られた青い目の人形



青い目の人形

心当たりの人は 実行委員会まで

おもちゃ博実行委員会は、日米両国の親善を願って昭和二年、アメリカから贈られた「青い目の人形」を来年の「おもちゃ博覧会」に展示するため探しています。アメリカから日本に約一万二千

体が贈られ、そのうち百七体が鳥取県内の小学校や幼稚園へ配られました。当時、各地で盛大な歓迎式や展示会が行われています。

この人形の情報提供を新聞、テレビで呼びかけましたが、今のところ県内からは一体も見つかっていません。心当たりのある人は、企画課百周年企画係（市役所内線372）までお知らせ下さい。

「ミス・おもちゃ博」を募集

応募は来月20日までに実行委へ

おもちゃ博実行委員会は、「89鳥取・世界おもちゃ博覧会」を代表するにふさわしい明るく健康な女性を「ミス・おもちゃ博」として次のとおり募集します。書類審査と面接を行い、三人を選考します。選考された「ミス・おもちゃ博」の皆さんは、一年前イベントなど各種行事やおもちゃ博の公式行事、協賛団体の行事に参加していただきます。

応募条件 市内に住んでいるが、勤務している満十八歳以上（高校生は除く）の女性で未婚の人

応募方法 「ミス・おもちゃ博」の皆さんは、一年前イベントなど各種行事やおもちゃ博の公式行事、協賛団体の行事に参加していただきます。

応募条件 市内に住んでいるが、勤務している満十八歳以上（高校生は除く）の女性で未婚の人

冠婚葬祭のパートナー!

有限会社 **セレモニーサービス鳥取**

★祝・葬祭式典・粗供養品・香典返し品・贈答用品★

●鳥取市安長 ☎24-3227

●フリーダイヤル (お客様電話 無料サービス) ☎0120-24-3227 (県東部)

土地ですか、建物ですか
買いたい人も、売りたい人も!

総合不動産業

株式会社 **湖東商事**

鳥取市瓦町351番地 ☎(23) 0481(代)

とっとり路よ博物館

< 5 >

川端通りの古井戸

☆☆☆ 古田 恵紹

院、その向かい側の料亭日に私は下宿していたが、猛火は駅の方から若桜橋方向へ急速で迫りつつあった。初めのうち、袋川を隔てていわゆる「対岸の火事」気分を高をくくっていた私たちも、袋川など物ともせずひとまたぎに空中を飛んでくる火の塊の群れに周章狼狽、あれよあれよと思う間もなく、藪片原から川端銀座界隈は火の海と化していった。

神社の床下に埋もれる

ところが、彼のあとに続くところを、料亭の親父さん、とする私を、大声で呼んで、つまり私の宿主が、大箱で呼んでいる。料理を盛りつける瀬戸物食器類のぎっしり入った木箱を持ちあぐね、私に片方を持ってくれと叫んでいるのだ。こんな大修羅場の中で、料理人が料

理の器物の安全を思っていることに、私はプロの凄みみたいなものを感じながら、重い箱を抱えて、彼の指図どおり向かいの出雲大社分院隅にあった古井戸まで運んだ。彼は太く長い綱で木箱をくくり、そろそろと井戸の底へ下ろした。箱は重みで遙か下の水底へ沈んでゆく。火焰は井戸の上を走り過ぎ、水底の瀬戸物は無疵であるに違いない。経験の浅い若者だった私は、この料理人の沈着な振る舞いにウーンと唸ったものだ。

昭和二十七年四月十七日、あの鳥取大火のすさまじさは、今もなおわれわれ市民のまぶたに文字通り焼きついたままだ。それはさながら阿鼻叫喚の地獄絵だった。

川端二丁目の出雲大社鳥取分

世界館が猛炎に包まれて大音響とともに倒れてきたときには足も竦む思いだった。鳥大生になったばかりの教え子広川君が大八車を引いて



大火後再建された出雲大社鳥取分院



鳥取大火後の市街 (故・尾崎悌之助氏画)

火勢に追われ追われて、群衆がみな風下へ風下へと逃れたのは一体どういうことだったのだろう。猛火は私たちの逃げゆく方へ追ってきた。市場、西中と、西中裏の桑畑の中で、立ったまま夜を明かしたように思う。教え子の広川君も一緒だった。二日ほどしてから、灰燼と化した川端に戻ってみた。料亭日と背中合わせだった尾崎質屋さんの土蔵が黙然と立っていた。この素描はそのとき尾崎悌之助先生が描かれたものだ。焼け跡に立って、私は涙が出た。のち、区画整理で神社は西側へずれて再建され、あの古井戸は屋敷の床下に隠れてしまったという。

梅沢産婦人科医院

院長 梅沢 潤一

◆診療時間
 ●平日 午前9:00~12:30
 午後2:00~6:00
 ●日曜・祭日 休診

☎ 27-5721
 27-5722

鳥取市南吉方3丁目522



売・買は先ず信用と調査から
 住いと土地のことは!!

株式会社 不動企業

鳥取市青葉町3丁目103 TEL(26)5161(代) FAX220875
 駅前支店(駅バスターミナル前) TEL(27)5161(代) FAX220874
 本通店(旧マリヤ東隣り) TEL(22)2251(代) FAX22252
 フーフー ヤサガシ
 テレホンサービス不動産情報 TEL(22)で8354

物語鳥取市100年

〇〇〇松尾茂

>25<



市章と庁舎

大正四年七月二十四日、内海淡市長は市会に「市章」を提案した。従来、古い篆刻の「鳥」を市章として使用していたのであったが、このとき、正式に諮ったものである。旧藩主池田家の家紋と伝えられる◇と○を連結した由緒ある紋（角輪と呼ぶ。光伸の曾祖父・勝入の時代から使用し、後は合印、袖印、船印などに使った）を重ね合せて、その中に「鳥」を入れたものであった。市議会では「第二読会」以降を省略して、原案どおり議決した。これが、現在も使用されている市章である。

市庁舎は明治二十三年一月四日、現位置に開庁したという。当初は因幡高等学校校女子部の校舎であった。旧藩時代は若桜口惣門に当たり、古図では牢屋敷であったと伝える。「葉研堀」に臨み、翌明治二十四年には、屋上に火の見やぐらを設置した。

山陰初の鉄筋ブロック造り



大正11年12月に完成した市庁舎(左)と大正4年に制定した市章(右)

老朽化が進み手狭になったと

いうので、大正六年ごろから改築論がはじまっていた。当時、市

当局は仁風閣の取り扱いに窮し

ていた。結局、一万円で池田家から買取、市庁舎に改築する案と、公会堂同様に使用、の二案

が生まれた。そのうちに池田家

は、大正十一年四月に仁風閣を

県に譲渡したのであった。

大正十一年三月、市会に市庁舎改築が提案された。現位置に六万三千円で、鉄筋ブロック二階建て延べ面積千百平方メートルの建

築が決議された。建築費の三万

八千四百八十八円は、金利を含めた

指定寄付であった。寄付金は山

本藤助一万五千元、徳田晋太郎

一万元、浜本義頭、吉村徳平各

三千元、佐々木常七（大黒座）

七百元、上田喜太郎、小田政美、

由谷義治各五百円などが予定さ

れた。貧乏財政の悲しさで、寄

付金をあてにした庁舎建設であ

った。このうち山本、浜本はと

もに「衆議院議員」で選挙に備え

ての意味もあろうが、五百円で

家が建つころの金額である。

鉄筋ブロックを発案したのは

鳥取ガス社長・児島幸吉で、鳥

取商工会議所を結成して会頭を

務めた実業人である。鳥取市庁

舎のブロック造りは山陰最初で

あったが、鳥取高農の建築監督

の日本セメント工業大阪支店の

技師が施工に当たった。

葉研堀に面していたから基礎

工事は特に念入りであった。松

丸太五十六本を打ち込んで、そ

の上に土台石を置いた。当時と

しては大工事であった。

その後、四十年を経て昭和三

十八年に取り壊されたが、庁舎

は暗くて狭い、雨天の日はろう

そく、という前近代的なものにな

ってしまっていた。

（鳥取郷土文化研究会会員）

真心を真心で御奉仕!!

通産大臣認可・全日本葬祭業共同組合連合会

年中無休・24時間受付



有イナバ葬祭センター

冠婚葬祭式典設営・祝、弔リース花輪

祝、弔生花・神式、仏式祭壇・茶の子・粗供養品

会葬礼状・病院宅送・宮型霊柩車・洋型霊柩車・ペット葬祭

★鳥取市安長(千代テニスコート前通り)

☎24-3215(代)

●フリーダイヤル お客様電話無料サービス☎0120-24-3215(鳥取県東部)

同和問題 シリーズ

▷130

面接試験を受けて

八頭高三年 女子

企業では就職の採用選考に当たって、本人の能力や意欲と、かわりのないところで、不利益な扱いを受けない取り組みがなされています。しかし、実際に就職試験を受けた高校生は、割り切れない思いを体験しています。そのときの揺れ動く心をつづった作文を紹介します。

私は、県内でも有数のT社を受験しました。

入社試験を受ける前には、いろいろ悩み苦しみました。その理由

の一つは、私は高校に進学してから部活動を始めました。が、その部活動で体を悪くしてしまい、欠席日数が多かったことです。企業側としては、健康な人を採用したいと思うから休んだ理由を聞かれないかと思っていました。でも、受験した企業の面接でも、受験した企業の面接でも

公正な採用選考を目指し

「統一応募用紙」を使用

右の手記を書いた生徒は、T社の就職試験を受けたとき、面接で父母の職業や本籍地、出身地などを質問されています。

生徒の採用選考に当たっては、

憲法や職業安定法で人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地などを理由に不利な取り扱いをした、生徒の家庭条件や住宅環境のほか、要するに生徒の能力、適性、意欲とは無関係な理由で不合格にすることは禁じられています。

にもかかわらず、これらの理由により不利になったり、不合格になったりするという、就職差別の例が少なくありません。そこで、これらの就職差別を解消する取り組みの一つとして、高等学校新規卒業者に対し、「統一応募用紙」が使用されています。「履歴書・身上書」の「家族欄」を見ても、「氏名」「性別」「年齢」だけです。以前は、企業独自の社用紙を使って、家族関係、家族の

して、この企業で一生懸命働こうと思っているのは私自身なのに、面接で聞かれたのは父母のことばかり、企業が必要としているのは父母なのかと本当に割り切れないでくやしく思いました。今まで、何のために勉強してきたのかと思います。企業側が、私の父母で採用を決めるのなら、就職するための勉強なんて必要のないのではないかと思います。

これから私のような思いをする人が出ないためにも、学校側もつと企業側にそのような質問をしないように働きかけて欲しいし、就職試験を受ける人も、強い意志をもって面接に臨んで欲しいと思います。

職業、地位、学歴、収入、健康状況、家庭の資産など全く本人の能力や適性、意欲に関係のないことで差別につながるものが調査されています。不合理、不公平な選考が行われていたということです。労働者（労働基準法）第九条は、労働の対価として賃金を受けられるものであって、労働力は提供しても決して人格権（人権の主体）を売り渡すものではありません。従って『応募生徒の職務遂行能力それ自身が問題』であって、家庭環境や財産の有無などについて採用選考のときに立ち入り、干渉してはならないものなのです。



同和問題研修を受ける新入社員たち

分譲住宅募集中！住まいづくりは今がチャンスです。

自分らしさを表現した3好き住宅。これが公社独自の分譲システムです。

お知らせ

- 宅地の分譲もあります。
- 北園ニュータウン
 - 東浜坂団地

工務店を選ぶ

- 最後がわが家づくりをおまかせになる工務店選びです。

建物を選ぶ

- 次にわが家の建物プランをご家族と一緒に描いてください。

宅地を選ぶ

- まず、あなたのお好きな宅地を選んでください。

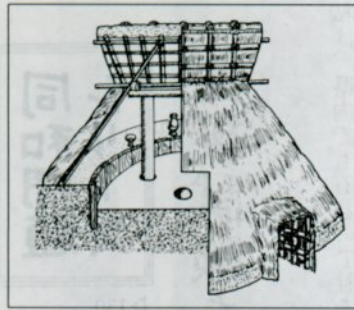
立川団地

北園ニュータウン

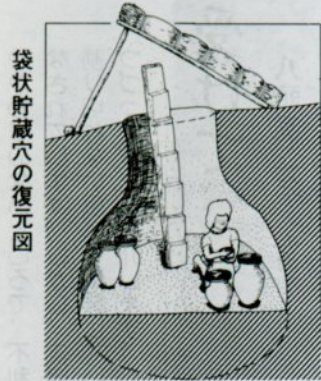
東浜坂団地

鳥取県住宅供給公社 (県庁第2庁舎7階) 鳥取市東町1丁目271 ☎(0857)26-8331 北園販売センター ☎(0857)22-1565

郷土の遺跡 5



竪穴住居の復元図



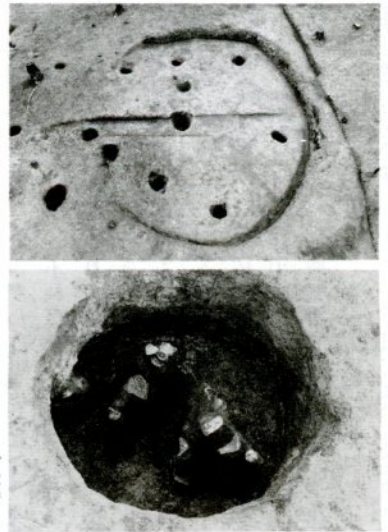
袋状貯蔵穴の復元図

地面に直径六〜七口の丸い穴を掘り、四〜六本の柱を立て、その上に茅などで屋根をふく。これが弥生時代の一般的な家であった竪穴住居です。発掘では、柱や屋根は腐ってしまい、地面に掘った穴だけが発見されます。最近の調査では、この竪穴住居が北村遺跡や生山大池遺跡から見つかっています。復元すると、左の図のように平らな床の周囲に板材を立てて壁とし、屋根は寄せ棟や入母屋式になっていたようです。入り口は日当たりが良く、風当たりの少ない方向に作られていたと思われます。広さはいろいろですが、北村遺跡の住居では平均三十平方メートル(約九坪)、生山大池遺跡では

平均二十七平方メートル(約八坪)の面積があります。この十五畳程度のワンルームの住居に何人ぐらゐの人が住んでいたのでしょうか。おそらく現在と同じように五〜六人の一族が生活していたと考えられています。中央の囲炉裏を囲んでの一家だんらんの様子が目に浮かびます。北村遺跡でも生山大池遺跡でも住居の近くに深さ一メートル、直径一メートルほどの丸い穴が掘られています。口の部分よりも底の方が広がっていて、断面の形が袋状のようになっています。この形

さて、竪穴住居は縄文時代に始まり、掘立柱建物という平地式の住居が広く使われるようになる奈良時代まで、何千年もの間使われていました。市内では、先にあげた遺跡のほか、松原遺跡、湖山遺跡、布勢遺跡、大柵遺跡、津ノ井遺跡などで見つかっています。(社会教育課)

弥生時代のワンルーム住居



生山大池遺跡の竪穴住居跡(上)と北村遺跡の袋状貯蔵穴

から私たちは袋状貯蔵穴と呼んでいます。これは、当時の食糧貯蔵用の穴倉と考えられているものです。中は広く入り口は狭くしてあるので外から水が入りにくく、中の温度や湿度がほぼ一定に保てるようになっていました。いわば、古代の冷蔵庫といったところでしょうか。この袋状貯蔵穴は、高床式倉庫とともに弥生時代の代表的な食糧貯蔵施設です。

今月末から実施

若桜街道2車線化

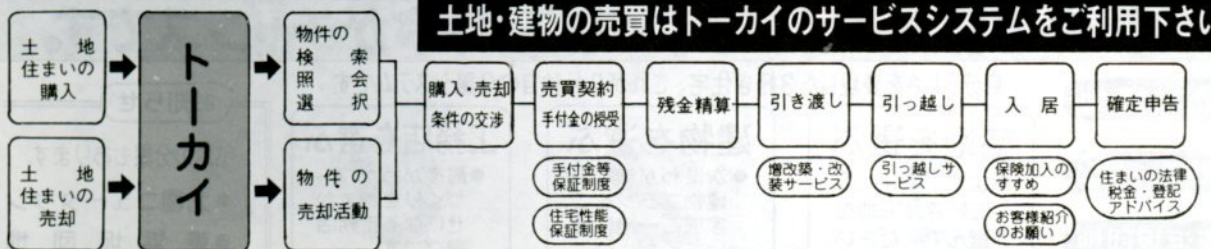
建設省鳥取工事事務所と県警察本部交通部は、若桜街道(県物産観光センターから市役所まで)の交通円滑化対策として今月末から車線変更を実施します。この対策は、直進車線を四車線から二車線にし、交差点での右折車線の設置とバス停車帯を設けることによって、若桜街道の交通を円滑にしようとするものです。これに伴い、バス停留所の乗降位置が変わる所があります。また、自転車は歩道も通行できるようになります。なお、車線変更工事は五月十日から約二週間かかる予定です。その間、交通に一部障害が出る場合がございますので、通行には十分注意して下さい。



29日(日)午前7時
全市一斉清掃

みんなで町を美しく

土地・建物の売買はトーカイのサービスシステムをご利用下さい。



鳥取県宅地建物取引業協会 鳥取県知事(5)394号

株式会社 トーカイ トーカイ情報サービス 鳥取市上町46番地(オオチダニ公園入口)

☎(0857) 26-6637

働く婦人の家

講座生徒を募集

市働く婦人の家は、「女性のくらしと教養講座」の受講生を募集します。受講申し込みは、6月1日(水)から6月10日(金)までに受講料500円を添えて、市働く婦人の家(福祉文化会館3館・241-2704、火曜日は休館日)へ。ただし、「女性が働くとき」は、8月18日(木)まで。定員になりしだい締め切ります。各講座の講師、講座日時、募集人員は次のとおりです。初歩パソコンは文化センター、そのほかは福祉文化会館で開

催します。詳しくは、働く婦人の家へ問い合わせして下さい。

【女性が働くとき】8月19日(金) 働く女性は今(鳥取



ストレッチ体操で楽しく体力づくり

婦人少年室長・有田友子氏)▽8月26日(金) 働く女性とライフサイクル(元生活改良専門技術員・石田さよ子氏)▽9月2日(金) 女性とスト

レス(鳥取女子高等学校教諭・浜垣也恵氏)▽9月9日(金) 女性とファッション(鳥取大丸・木下慶介氏)▽9月16日(金) ヨーロッパで出会った女性たち(県立保育専門学院講師・角本典子氏) いずれも午後6時〜8時。定員30人。

【親心・子心】6月20日(月) 7月18日(月)の毎週月曜日。午前10時〜正午。定員30人。鳥大名誉教授・大石純悟氏。【ことばの話】6月15日(水) 7月13日(水)の毎週水曜日。午後2時〜4時。定員30人。NHK鳥取放送局・香取一男氏、鳥大教育学部講師・前川喜久雄氏。

【初歩のパソコン】6月17日(金) 7月15日(金)の毎週金曜日。午後6時〜8時。定員20人。こども科学館副館長・山岡弘道氏。【ストレッチ体操とリズム運動】6月18日(土) 7月16日(土)の毎週土曜日。午後2時〜4時。定員30人。総スポーツ運動専任指導員・越水智子氏。

【初歩のバッチワーク】6月11日(土) 7月9日(土)の毎週土曜日。午前10時〜正午。定員30人。ひなたぼっこ主宰・西本よしこ氏。

グループ会員(金曜)

市働く婦人の家は「金曜和裁(初歩)」のグループ会員を募集しています。市内に住んでいるか、勤めている人ならだれでも申し込みます。日時 毎週金曜日、午後1時〜4時

講師 高垣順子先生 入会を希望する人は、5月30日(月)までに同婦人の家へ申し込んで下さい。

6月1日〜3日に水道相談室を開設

水道局は水道週間(6月1日〜7日)にちなみ、次の日程で水道相談室を開きます。水道のことについて気軽に相談して下さい。とき 6月1日(水) 3日(金) 午前9時〜午後4時

市民大学講座

「明治・大正の鳥取」

中央公民館は、市民大学講座「明治・大正の鳥取」の受講生を募集します。明治時代後期から大正時代にかけて鳥取の政治・文化を中心に、12回にわたって学習します。定

員80人。受講料は無料。申し込み受け付けは、5月30日(月)から6月14日(火)までに中央公民館(231-9637)へ。開設期間は、6月22日(水) 9月7日(水)の毎週水曜日、午後6時〜8時。会場は福祉文化会館。

「ふれあい市」会員を募集

定例市は第3日曜日

市ふれあい市連絡協議会は、「ふれあい市友の会」の会員を募集しています。会費は年間200円。会員には、ふれあいの情報提供や自然食品

児童手当の現況届は

6月1日から受け付け

6月は、児童手当の現況届を提出する月です。現在、児童手当を受給している人は、6月1日(水)から15日(水)ま

でに現況届を厚生課へ提出して下さい。印鑑と健康保

険証を必ず持参して下さい。

問い合わせは、厚生課児童福祉係(2市役所内線296)へ。



6月1日は商業統計の日です

通商産業省は、6月1日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、全国の卸売業、小売業を営んでいるすべての商店を対象とする調査で、わ

が国の商店の販売活動の実態や分布状況、商品の全国的な流通状況などを明らかにすることを目的としています。

調査の対象となる商店の皆様は、ご協力下さい。

Safety Driving

快走★夢街道

ロマンをもとめて。

イナバ自動車学校

鳥取駅南国道53号線沿 ☎0857-53-2311(代)

移動図書館車が

2週間おきに巡回

1人2冊まで貸し出し

吉方温泉3丁目の市民図書館から遠く、なかなか利用できない地区の皆さんのため移動図書館車「なかよし号」



「なかよし号」を利用する面影地区の子供たち

が巡回しています。今年も下表の日時で、市内35か所を2週間の間隔で回り、一度に1人2冊まで貸し出します。

また、移動図書館では、団体貸し出しを行っていますので、希望する人は申し出て下さい。移動図書館車に積んである本以外で、読みたい本があれば、予約も受け付けます。

詳しい問い合わせは市民図書館(☎27-5181)へ。

コース名	駐 車 場 ・ 時 間	5月	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
第1コース 第1・3(月)	湖山南団地 1:00~1:30 蓮池団地 1:50~2:20 敬生寮 3:00~3:40 湖山市営団地 4:00~4:50	16	20	18	15	19	17	21	19	23	20	20
第2コース 第1・3(水)	第二授産所 1:00~1:20 第三授産所 1:30~2:00 更正指導所 2:10~2:30 面影第一団地 2:20~4:00 正蓮寺 4:10~4:50	18	1	6	13	7	5	2	7	1	1	1
第3コース 第1・3(木)	タウン浜坂 1:10~1:40 浜坂公民館 2:00~2:30 十六本松団地 3:10~3:40 浜坂団地 4:00~4:50	19	16	21	18	15	20	17	15	19	16	16
第4コース 第1・3(金)	岩坪バス停 1:10~1:40 上砂見 2:00~2:30 下砂見 3:00~3:30 美穂公民館 3:50~4:20 横枕作業所 4:30~4:50	20	17	15	19	29	21	18	16	20	17	17
第5コース 第2・4(月)	菖蒲公民館 1:00~1:30 高草団地 1:40~2:10 徳吉団地 2:45~4:00 豊実公民館 4:20~4:50	23	27	29	22	16	24	28	26	30	27	27
第6コース 第2・4(水)	生山公民館 1:00~1:30 津ノ井公民館 1:40~2:10 津ノ井三区 2:20~2:50 倉田公民館 3:10~4:00 雲山南団地 4:20~4:50	30	22	27	24	28	26	23	28	25	22	29
第7コース 第2・4(木)	湖山北四 1:00~1:30 湖山駅前 1:40~2:20 福井公民館 3:00~3:30 美萩野団地 3:50~4:50	26	23	28	29	22	27	30	22	26	23	23
第8コース 第2・4(金)	吉岡 1:10~1:40 高住 2:00~2:30 河内 3:10~3:40 吉成 4:10~4:50	27	24	22	26	23	28	25	23	27	24	24

移動図書館車「なかよし号」巡回日時表

(○印は指定曜日と異なる巡回日です)

編集メモ

今年、桜の開花

が例年より遅れ、4月の末まで花を楽しむことができず、10日過ぎから暖かくなり、久松公園や旧袋川の桜土手、立川町の天神川沿いに咲き乱れ、市民の皆さんも満喫されたことと思います▼開花とともに気温も上がり、久松公園の二ノ丸の桜の下で、花見酒を楽しんだ人も例年より多かつたようです。この楽しい宴会のあとに必ず残るのが空き缶や空きビン、弁当の空き箱、敷物に使った段ボール。余韻を県立博物館の入り口にも見ることができました▼これを翌朝六時から、市職員たちが片付けているのをご存知でしょうか。桜まつりの期間中は、アルバイトの婦人の協力を得て、毎朝、清掃に当たっています。ゴミの多いときには、午前中目いっぱいかかります▼「出したゴミは、それぞれ持って帰ってもらいたいですね。せめて、燃えるものと燃えないものに分けてくれたら、後片付けの能率が上がるのに」と清掃しながら職員は、ため息をつきます▼公の場所に出たゴミは、市役所や管理者が片付けるのが当たり前というふうな風潮があるようですが、皆さんは変だと思いませんか。

ドリームジャンボ宝くじ 5月26日(木) 引換え開始!!

1等・前後賞合わせて 1等6,000万円/前後賞各1,500万円

9,000万円 ×120本 (発売総額720億円、24ユニットの場合)

デラックスツアー賞 **200万円**の旅 **2,400本** (オーストラリア国際レジャー博の旅(または200万円の現金))

引換え期間・昭和63年5月26日(木)~6月10日(金)午後3時まで
予約券または予約補助券と代金をご持参のうえ全国の宝くじ売場(第一勧業銀行本・支店を含む)でお買い求め下さい。

■第251回全国自治宝くじ■
受託 第一勧業銀行

とっとり市議会だより

市章



第60号

編集・発行 鳥取市議会事務局

市勢メモ

昭和63年4月1日 現在
 人口計 137,798人
 男 66,751人
 女 71,047人
 世帯数 44,153世帯
 面積 237.28 km²

四月三十日千代川河口にオープンした「リバーフレンド鳥取」レジヤート基地で初乗りを楽しむ市民(右)



完成した『リバーフレンド鳥取』休憩所

この休憩所は、鉄骨造り平屋建て延べ154平方メートルでコーヒー、ジュースなど飲み物のほか、各種軽食も用意され、明るくゆったりとした雰囲気のもとに、千代川河口や港も一望でき、憩い、待合いの場所などにも利用できる大きな期待が寄せられている。(4月30日竣工)

一般会計332億1,800万円

六十二年度予算決める

前年度比五・八%の伸び

三月市議会定例会は、三月十一日から二十五日までの十五日間の会期で開かれ、昭和六十三年一般会計当初予算など、市長提出の五十二議案、議員発議の意見書三件など、いずれも原案どおり可決した。

六十三年一般会計当初予算は、総額三百三十二億一千八百万円で、前年度比五・八%の伸びとなっている。また、特別会計(十三会計)は、百七十二億三千八万九千円(三・六%増)、企業会計(二会計)は、六十億一千二百五十六万六千円(二・七%減)となっており、これらを合計すると市の総予算額は、五百六十四億六千四百五十五万五千円と全体でも対前年度比四・二%の伸びの予算が編成されている。西尾市長は、議案審議に先だち所信の一端を次のように述べた。

(要旨)

「第四次鳥取市総合計画を指針として、

○心のかよう福祉のまちづくり

○人間性を育む教育・文化のまちづくり

○活力のみなざる産業のまちづくり

を市政の柱として、昭和六十四年は市制施行百周年という世紀の節目を迎えるに当り、多くの市民の方がたの参加をいただき、企画された記念事業が、着実に実施できるよう、また、百周年を契機とする各大型プロジェクトの基盤づくりを行うなどを重点に、六十三・六十四年度を展望した予算編成を行った。すなわち、「89鳥取・世界

おもちゃ博覧会」を中心とする十五項目の主催事業と国際的な協賛事業の推進、福祉都市鳥取の拠点施設となる総合福祉センターの建設着手、大型プロジェクト事業である津ノ井ニュータウンの用地分譲、神谷清掃工場の老朽化に伴う新しいごみ焼却場建設準備、千代

川左岸の下水道整備計画の推進、旭町団地市営住宅建替事業に着手など、地方財政計画に沿いながら諸施策の実現に向けて最善の努力

で取り組む」旨の説明があった。

昭和63年度一般会計当初予算

【歳入】

科目	予算額	伸び率
1 市 税	135億8,900万円	5.7%
2 地方交付税	33億2,800万円	11.7
3 その他交付金	6億4,550万円	7.1
4 分担金・負担金	8億6,716万8,000円	17.1
5 使用料・手数料	6億2,330万9,000円	1.1
6 国県支出金	62億9,616万5,000円	7.4
7 財産収入	1億9,956万1,000円	1.0
8 市 債	31億8,660万円	0.7
9 そ の 他	44億8,269万7,000円	2.5
計	332億1,800万円	5.8

【歳出】

科目	予算額	伸び率
議会費	3億4,079万2,000円	△ 0.2%
総務費	37億5,194万円	38.1
民生費	63億3,649万9,000円	△ 2.3
衛生費	25億4,182万7,000円	8.3
労働費	1億 184万6,000円	△15.7
農林水産業費	24億 567万7,000円	30.1
商工費	29億5,160万8,000円	△ 3.3
土木費	60億6,203万2,000円	10.0
消防費	8億7,768万4,000円	18.2
教育費	49億 243万5,000円	△ 6.3
災害復旧費	5,993万円	皆増
公債費	28億8,373万円	△ 3.5
予備費	200万円	0
計	332億1,800万円	5.8

昭和63年度特別会計及び企業会計当初予算

昭和63年度特別会計当初予算		昭和63年度企業会計当初予算	
予算総額 172億3,008万9,000円		予算総額 60億1,205万6,000円	
会計名	予算額	会計名	予算額
土地区画整理費	4億4,264万7,000円	水道事業	30億1,539万5,000円
下水道事業費	52億8,813万1,000円	病院事業	29億9,666万1,000円
簡易水道事業費	1,803万3,000円	老人・障害者住宅整備資金貸付事業費	1億6,870万円
と畜場費	1,801万5,000円	住宅資金貸付事業費	4億7,995万円
公設地方卸売市場事業費	1億 635万4,000円	水洗便所改造資金貸付事業費	2,732万8,000円
駐車場事業費	1,030万円	土地取得費	806万4,000円
国民健康保険費	56億2,911万円	墓苑事業費	2,561万円
老人保健費	50億 784万7,000円		

本年度の主要施策

市長提案説明から

市長から提案説明のあった市政の柱を中心とした、本年度の主要施策の概要は、次のとおり。

一、心のかよう福祉のまちづくり

国の補助負担金の大幅な削減に対し「福祉」を後退させず、将来を展望した新規施策を盛り込むとともに福祉の基盤として総合福祉センターの建設に着手。

生涯福祉として、保育所児童が取り組む新しい保育事業で老人福祉施設訪問等世代間の交流や地域の異年齢児との交流等の実施、文化祭の開催、土曜保育、都市児童健全育成事業を実施。

高齢者対策は、家庭奉仕員の訪問活動を軸としてガスもれ警報器入浴サービスなど継続実施し、また老人世帯の小修繕サービス事業の充実。

在宅老人対策として、短期保護の利用枠の拡大、また痴呆性老人の相談窓口を市立病院で継続実施する。また「老人憩の家」を古海、馬場地区に計画、また老人居室整備資金貸付事業も継続実施する。

障害者福祉として、聴覚障害者に好評のミニファックスの増設、手話通訳者登録派遣の継続、重度障害者に火災報知器と自動消火器を新規給付、日常生活用具給付の

充実並びに医療助成をはじめ市民との交流を深めるふれあい広場を継続実施。

母子対策として、母子福祉小口貸付、児童・生徒の入学支度金、医療助成さらに、母子・父子家庭の中学校卒業者を「はげます会」小学校入学児童の「ふれあい教室」など継続実施する。

健康づくり対策として、健康づくり推進員を中心に保健センターを核として健康教育、健康相談等各種の老人保健事業及び母子保健事業を実施。

また、市民の健康水準の向上を図るためヘルスパイオニアタウン事業に取り組み「健康広場」を開催。一歳六カ月児健康診査に精密健康診査を加え、その充実を図る。予防接種従事者へのB型肝炎ワクチンの接種。

休日急患診療所、在宅当番医制、病院群輪番制事業の実施。
生活環境整備として、行徳苑の整備、また千代川河口に管理棟を完成し、ボートやジョギング散策等ができる「リバーフレンド」を整備、その他新規に稲葉山公園、湖山白浜公園に着手する。
住宅対策は、旭町団地市営住宅建替事業に着手。既設住宅の営繕は湖山団地の浄化槽を全面改修。

ごみ処理について、新しい焼却炉の建設に向けて環境影響調査を継続し、基本計画を策定する。

市制施行百周年記念事業について、本年度は、小・中学生によるおもちゃの製作、姉妹都市や近隣市町村へ子供おもちゃ親善大使及びキャラバン隊を派遣、またテレビ、マスコミ発表会等で積極的に取り組む。

テレトピア計画は、公衆用端末機三十四台を公民館等に設置。

二、人間性を育む教育・文化のまちづくり

学校教育の充実については、老朽化に伴う校舎等の改善を重点に整備する。また、湖南・城北小学校校舎並びに面影・倉田・湖南小学校の屋内運動場の増設。この四月開校の湖山西小学校にプールを新設。

社会教育の充実は、成人講座等の実施、公民館祭りを行う。

同和教育は、基本的な人権問題等について、啓発活動に努め、講師養成講座を開設する。また高校、大学の奨学補助、視聴覚機器の購入、集会所の整備を行う。

体育振興は、市民体育祭の盛り上げを図るため、新しく中学生のアトラクションへの参加と競技種目を一種目増やすなど充実する。

三、活力のみなざる産業のまちづくり

農林水産業の振興として、むらづくり会議を組織し「むらとまち市民ふれあい市」や「トットリ・イモコン・フェスティバル」等を開催する。

また、水田農業確立対策推進のため、担い手農家を中心に集团的転作農法の確立を促進して、水田利用の高度化と水田農業の生産性を高めるよう努める。

果樹林木に関する優良種苗の生産、生産技術の開発研究等を促進するため(仮称)鳥取県果樹林木種苗開発研究所に対し、出資する。

地域改善対策特定事業として、ほ場整備、農業用排水整備、農道整備等を継続して実施する。

林業振興は、まず森林資源の保全事業として、間伐促進事業及び市行造林事業を実施する。また、造林新植事業に対し事業費の一部を助成する。

水産業の振興として、賀露沖に並型魚礁を引き続き設置するとともに、ヒラメの陸上養殖及び営漁指導員の設置に助成する。

商店街振興対策として、本通商店街振興組合が建設した駐車場の建設事業やカラー舗装、アーケード設置事業、さらに商工団体等が行う事業に助成を行う。

観光振興は、大変好評を得た山陰路観光キャンペーンパートⅢが七月から実施されるが、本市も呼応して「賀露みなどカニ祭り」など五イベントを実施する。

都市基盤整備について、幹線交通体系の整備として姫路・鳥取線及び山陰自動車道が国土開発幹線自動車道の予定路線の早期実現に向けて働きかける。

津ノ井ニュータウン事業は、本年度から分譲開始に向けて造成工事並びに幹線道路等を促進する。

一般質問

市政一般に対する質問は、社会党、公明党、新政会、共産党の順で四日間にわたり行われた。

今議会は、特に市制百周年を契機とした大型プロジェクト事業及び財政問題について各党派とも活発な議論を行った。主なものは次のとおり。

大型事業のしわ寄せ

市民生活に影響は

質問(社会党) ①六十三年度

予算は、地方財政計画策定方針に沿って手堅く健全に編成され、また、自治体の財政事情のバロメーターとも言われる公債費比率も一二割台に押えるなど財政当局の苦勞がよく理解できる。しかしながら、予算編成にあたって市長は、従来、予算の伸び率については、地方財政計画を上回る積極型予算で取り組んでこられたが、今六十三年度予算は、〇・五割のわずかながら地財計画を下回ったものとなっているがどうか、むしろ地財計画を上回る予算編成を、例えさ

でも財政を大きく左右するには至らないし、国保会計をはじめ福祉部門への一層の対応を図られるべきであったと思ふところがある。

また、大型諸事業をみれば、来年度開催の市制百周年記念事業をはじめ、継続中の新都市、下水道事業、さらに六十四年度及びそれ以降に続く市立病院改築、焼却場、総合福祉センター等、これらに伴う財政見通し、影響等について市長のご見解を伺いたい。

また公債比率の推移についてもあわせて伺いたい。

②今、注目されている税制改革いわゆる新型間接税について市長としてどう認識されているのか、ご所見を伺いたい。

③同和行政は、同和対策事業と同和教育が一体になってこそ初めて実りのあるものが生まれてくるものであるが、現実それぞれ別歩きをしており、従来から何回となくこれらの点を指摘してきたが、改善されず、先般も小学校で差別事象が起きていたのが現状である。事業と教育の整合性についてどのように対応されるのか。

また四十六年に設置された同和行政推進委員会について、現在その役割を果しているのかどうかをあわせて伺いたい。

④国保会計の六十二年度決算見込みによれば、累積を含め赤字が二億六千万円となり、仮りにこのまま六十六年度に推移すれば約二十六億余円の赤字が予想される。主な原因は歳入では退職者医療制度創設に伴う補助率が四五割から三八・五割に引き下げられた、老人保険法の遅延診療報酬改定が六十年、六十一年の二年間に五・六割引き上がったことに伴う医療費の増高等があり、国保会計健全化を考えたとき料金改定は止むを得ないものとも思う。

今日の国保事業の実態をみれば市長の苦勞も理解できないわけではないが、一方被保険者四万三千人の方がたも生活への負担も大きく、苦勞されるところである。政府はこういった窮状を放置し、何ら抜本的解決に手を離している状況である。

市長は、この国保事業に対しどのような現状認識と今後どう対処されるのかご所見を伺いたい。

⑤第六次下水道整備五カ年計画は、昭和六十一年度から総事業費百四十八億七千七百万円で着工されているが、やがて二年を終え計画も半ばに近づいてきたが、雨水、汚水さらに関連する諸事業等の進捗状況と、六十三年以降の事業計画はどうかその見通しについて伺いたい。

また千代川左岸の処理場予定地については、計画が遅れているが地元関係者との合意はいつごろになるか、さらに六十六年度以降の七次計画の策定はどうか。

教育・福祉に影響させない

答(市長) ①予算の伸び率については、各年度によって相当まちまちな動きをしている。六十三年度、六十四年度以後も含め、比較的事業が明確になっており、その見直しをもって取り組んでいきたい。これらの事業等によって市民生活その他福祉面への影響、国が進める公共事業の推進等には十分対処しているところである。今後大型事業の見直しとして、六十四年度建設の総合福祉センターに二十二億円、来年度から三カ年にわたる可燃物の処理場に五、六十億円、八年計画の旭町住宅建替えに二十六、七億円、病院改築は六十、八十億円等膨大な財政支出をかかえてはいるが、教育、福祉の後退、市民生活への悪影響は来さないことを強く守り進めたい。なお、こういった大型事業等が入ってくれば、国の地財計画がどう動いても、本市としては相当な予算の伸び率をさせていただくことになる。

また公債費比率は六十二年年度末で十三、六十二年年度末で十一・七、六十四年度十三、六十五年度少し上がって十三・二程度でいけるように配慮し、かつての十七ポイント台といった財政の危機領域ということへは絶対にならないよう慎重に対応したい。

②新型間接税については、国の方から文書がくることもなく、新聞報道されている範囲の知識しかない。内容に具体性がなく判断が難しい。かねてから申し上げているように直間比率の見直しは、どういう具合に直すかは別として、その時期に考えているのではと思つう。この場合間接税ばかりではなく全ての税制改革において低所得者に十分配慮するように考えていただきたい。少なくとも重税感が出ないような税制改革を願いたい。

③差別事業を具体的に市民に知らせることは、差し控えていたが、次々と差別が続くこともあり、市報に掲載することにより、生の実態を知っていただき、市民皆さんに深刻な問題として真剣に考え取り組んでいただくなど、ご理解をお願いしたい。六十三年は、同和教育関係者の指導者養成を実施するなど、事業と教育との関連を得ながら推進していきたい。

また五十年に同和对策審議会を新しく設置した時点で推進協議会を廃止している。

答(教育長) ③同和对策事業は、実態的差別の解消を目標に進めて来た中で、事業の意味や目的などを正しく理解するように教育等に活用し、同和問題に正しい理解と認識を浸透させるよう、なお一層啓発活動に努力したい。

答(市長) ④国保に対しては、このままでは責任をもってやる市町村は、パンク寸前と申し上げる

のが最も正しい言葉だと思う。国保のために全国各市町村が行き詰っているのが現状である。国は一体何をしているのかと全国の市長は声を大きく申し入れている。六十五年で暫定二年間で抜本改正と見えてくるが、抜本改正の姿は見えず、六十四年が大きなヤマとなる。特に都市部は国保返上との言葉さえ出始める状態であり、勿論市町村も努力すべく事も多くあるが、現状は努力の限界を超えていると言つて過言ではない。今後もお一層努力したい。

⑤第六次下水道整備五カ年計画

集会所建設補助金の増額を

質問(公明党) ①鳥取市庁舎効率運用研究会が、一昨年発足し旧明治生命ビルを本市の第二庁舎として利用し、住民サービス、事務能率の向上、労働環境の改善を含め各課の配置構想が種々検討されているが、第二庁舎の配置構想はどうか。また、六十三年度予算に計上の第二庁舎改修費一億三千万四千二百四十七千円について、その改修内容をあわせて伺いたい。

②地域福祉の拠点として、また、まちづくりの心の触れ合う場所となる町内集会所を持たない町内について、その実態を伺いたい。

また、集会所を建設する町内会に対し、本市の助成制度は、限度額五百万に対して、金利三割の助成とされているが、更に限度額を引き上げ助成を増やすことについて、

③近年の円高が日本から暮らす外国人留学生の生活を圧迫しているが、政府が学費や生活を保障する国費留学生はわずか一割程度で残り九割が私費留学生である。こうした現状に対し、公明党は、党を中心とした「在日留学生を支援する公明党と市民の会」を結成し、留学生の支援対策に努力している。現在、鳥大留学生は十二カ国二十名とのことであるが、生活の実情、実態はどうか。また、今後急速に増えると思われる留学生について、その援助対策をどうお考えなのか、所見を伺いたい。

④自治体間の競争、知恵くらべの時代といわれる今日、首長のポリシーとそれを浸透させる力が重要である。本市にも職員による自主研究、プロジェクト研究等市政活性化につながる政策研究会の動きがあるが、この活力を首長・管理職が引き出すことにより、今後の市政や地場産業の活性化に結びつくと思ふが、市長の基本姿勢について伺いたい。

⑤昭和六十三年から国の補助を受けて実施するヘルスパイオニア事業は、市民一人ひとりの健康保持、市民全体の健康水準を向上させることが、長期的には医療費の伸びをおさえることにもなり、国保料金の値上げ防止に連動するすばらしい事業であるが、本事業は保健センターで対応するのか、厚生課に分担させるのか、市長の所見を伺いたい。

⑥国連は、六十五歳以上の老人が人口の七割を占めると高齢化社会が始まり、十四割以上は高齢社会としていくが、本市では六十二年十月の老齢人口比率は、十一・七割とまさに高齢社会へと着実に進んでいる状況である。今後本市における高齢社会に対し、どのように対処されるのか伺いたい。

⑦六十三年度における各保育所児童の充足状況の実態はどうか。

⑧新しい村づくり推進運動を展開しているが、順調と思えた「まちづくり・村おこし事業」が推進する当事者や行政側にシラケが生じつつある状況を迎える中で、本市が取り組む「アフトピア・トリ21」の運動は、今後どのように推進、展開して地域の活性化に結びつけていくのか、伺いたい。

は、六十一年度から六十六年度までの五カ年間であるが、二年目の六十二年度末の進捗状況は、汚水関係で五四割、雨水関係で三二割と全体では約四六割の推移率であり、六十三年度以降については計画どおり施工できるとの見込みである。千代川左岸の処理場の位置は、六十三年度中に地元の関係者の皆さんと話し合いなんとか決められるよう努力したい。また第七次計画は、六十六年度からの事業であり、六十四年ごろには計画に取り組みたい。

前向きに検討したい

答(市長)

①第二庁舎を確保して、まずなんとしても住民サービスの向上を図るとともに、職員の仕事環境の整備等を考えていきたい。配置構想は、各種委員会を中心に会議室等の配置を考えているが、更に部・課等についても検討したい。改修内容は、建物内外の関係で約五千二百万円、冷暖房等の設備費改修に約七千二百万円、その他電話・電気関係に約一千万円で整備したい。

②便宜的な集会所が多くあるので正確な数は把握していないので後日調査するが、五十三年以降十五町内会に助成をしており、そのうち限度額が五百万円の融資に伴う助成措置は、五町内会に行っている。地価、建物の高騰もあり、今後は五百万円の制限を利用者に有利な方向で検討したい。

③外国人留学生の窮状の実態は理解している。先日鳥取大学の学長さん方から意見を聞いたが、留學生は鳥大に在学する二十六名中、本市には十名程度とのことであった。また一例として、最近民間の篤志家で留学生会館をつくる場合、市としての協力方の相談を受けたが、具体的になれば大学の協力も得てなんらかの協力をしたい。

④現在、市役所のまちづくり研究会、村づくり研究会、同好会等職員が積極的に行動し提言しているが、本市の活性化は、管理職を含めた職員全員の積極的な姿勢と強い意欲を持って、市政に取り組

むことが最も大事であり、今後職員と一体となり鋭意努力したい。

⑤ヘルスパイオニア事業は、六十三年度から国の補助制度に取り組みが、この実施にあたっては、参加者、市民の意見を十分聞くなかで前向きに検討したい。

担当課については、保健センターで計画し、事業内容によって福祉部や教育委員会、農林課等の関連もあり、今後は実態に即して事業に取り組みたい。

⑥高齢社会を迎え、行政はもとより住民すべてが家庭・会社・社会においてそれぞれの分野での役割と責任を分担し、共同で取り組む必要がある。また施設の増設も必要であり、特に在宅老人の施策を一層充実させる必要があるが、高齢者自身も社会参加を心がけスポーツ、娯楽等に積極的に取り組ん

安い工業団地の造成を

質問(新政会)

①市長は、昭和五十七年をピークに硬直化した市政のもとで、過去五年間、事業の後退が許されない中において、積極的に取り組まれ、わかとり団体の開催を始めとして、鳥取空港、ニュータウン、鳥取港など大型諸事業の整備、推進さらに事務事業の見直しや、国に先行しての行政改革の実施など、健全化に努力を

され真に喜ばしいことであるが、昭和六十三年度は、西尾市政二期二年目に当たり、来年は市制施行百周年の意義ある年を迎えるに当

り、為政者としての理念と心構え、また、市政への基本的姿勢についてお聞かせ願いたい。

②市税の収納対策として、全期前納の推進ができないか、また、口座振替制を実施し、成果をあげている国民健康保険料などのように、市県民税、固定資産税についても、口座振替制度を導入してはどうか伺いたい。

③昭和六十二年度決算見通しで、売上譲与税や利子割交付金等の見返り財源を見込んで編成された当初予算は、売上税の廃案にともな

う歳入欠陥は生じないのか、また、市税の調定額に対する収入状況もあわせて伺いたい。

④市制施行百周年記念事業として、89鳥取・世界おもちゃ博覧会が企画され、実行委員会により着々と準備が進められている中で、おもちゃ塔を百基設置する計画があるが、観光客をはじめ街のイメージアップを図るため、恒久的に広場等に設置してはどうか。また、このイベントを支持していただく商店街の皆さんとの連携はどうか。

次に事業規模からして、予定されている事業資金で充実したおもちゃ博覧会が可能なかどうか。

⑤若者を定着させ、活力のある産業の街づくりを進めるには、誘致企業の受け皿である工業団地を確保することが絶対的条件であるが、東郷工業団地は(株)リコー並びに(株)スイデン二社の立地で満杯であり、津ノ井ニュータウン工業団地も六万六千平方メートル程度のもので必ずしも十分とは言えない。今後低単価による大型工業団地の開発にどのように取り組まれるのか。

⑥中国横断自動車道、姫路―鳥取線と山陰自動車道、鳥取―美称線が国土開発幹線自動車道の予定路線に追加指定を受け、いよいよ本格的な高速道路の時代を迎えたが、厳しい財政事情の中で、市勢発展を期するためには、本二路線の成否が重要である。交通体系の整備充実には力を入れますが、このことは本年からスタートする第十次道路整備五カ年計画に、基本計画の調査費が盛り込まれたの

で、三月十日現在の各保育所の充足状況は、二千五百八十二人で入所定数の九十・八割と昨年も同数であるが、四月以降逐次入所する児童もあり、九十五割程度の充足率で昨年と同程度となる見込みである。

⑧この運動は、市職員が自分達の発想で計画したものであるが、本来は農家、集落が自からの発想と行動によって、地域の特性を生かした村づくりを進めていくものである。まず組織をつくり実態調査を行ない、話し合いをする。そして構想を樹立して実践活動に入る。勿論市、農協、普及所等も事業の推進や援助、補助をしていく中で特産品の開発、販売ルートの開発等にも配慮し、双方とも密接な連携をとり実効を高めたい。また消費者の理解と協力を得て計画生産ができるようにも進めていきたい。

提出議案

〈三月定例会〉

- 第1号 63年度鳥取市一般会計予算
- 第2号 63年度鳥取市土地区画整理費特別会計予算
- 第3号 63年度鳥取市下水道事業費特別会計予算
- 第4号 63年度鳥取市簡易水道事業費特別会計予算
- 第5号 63年度鳥取市と畜場費特別会計予算
- 第6号 63年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計予算
- 第7号 63年度鳥取市駐車場事業費特別会計予算
- 第8号 63年度鳥取市国民健康保険費特別会計予算
- 第9号 63年度鳥取市老人保健費特別会計予算
- 第10号 63年度鳥取市老人・障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計予算
- 第11号 63年度鳥取市住宅資金貸付事業費特別会計予算
- 第12号 63年度鳥取市水洗便所改造資金貸付事業費特別会計予算
- 第13号 63年度鳥取市土地取得費特別会計予算
- 第14号 63年度鳥取市墓苑事業費特別会計予算

かどうか。また、関係県や沿線の関係者による推進同盟等ができてくるのかどうか伺いたい。

⑦水道事業に関連して、次の点について伺いたい。

(1)水道局は、五十六年の料金改正以来、水道料金を据え置いているが近年の水需要の鈍化傾向により収益が横ばい状態であるが、六十二年年度の決算見通し

(2)水道局は、上町と叶の二ヶ所に分離しており非能率的と思われるが、この際全面的な叶への移転構想

(3)殿ダム建設計画について昭和四十三年に県が治水ダムとして計画されて二十年を経過しようとしている。当初治水ダムでスタートした本事業であるが、中途で本市が二十万都市構想による水源確保のために、多目的ダムへ変えるようにしたものであると県は言っているがどうか。

(4)市長は、本定例会初日の提案説明の中で、六十三年度も引き続き現行水道料金を据え置くことであるが全国で一番安い料金で八年間やりくりされた水道経営も限度と思うが、六十四年度以降はどうか。

⑧市立病院に関連して、次の点について伺いたい。

(1)六十一年度は久し振りに単年度黒字決算であったが六十二年年度の決算見通しは。

(2)地域医療の中心的役割を果たすとともに最新医療機械を導入して検査治療にあたる一方、地域の医療機関にも利用に供し、

住民の健康増進に努めるなど改築後における新しい病院として果す役割、性格について

(3)全面改築にあたってその規模は

厳しいが努力する

答(市長)

①まず市民の今の生活を守り、将来の鳥取市発展のための施策を遂行することが市長としての責務と考える。また編成された予算の執行についても、全職員が一致協力して市勢を伸ばす心構えが必要であり、このことを十分心得ながら、市政を担当させていただくとともに、来年度以降の大型諸事業を立派にやりとげることが、将来の発展につながるものと考えらる。

②市県民税、固定資産税の収納については、納税貯蓄組合法に基づいて設立された組合が、現在四百五十二団体あり、前納についても大きな成果をあげている現状であり、納税団体との関連や事務量の増大が予想されるため、現段階では適当でないと考え、国保の例もあり今後研究を進めていきたい。

③市民税(個人)、固定資産税は順調であり、法人は景気の回復により伸びており市税の歳入については心配ない。次に市税調定額は前年に比べて五・九割伸びており現段階での収納率は八十六割で前年と同様であり心配はない。

④恒久的に設置とのことであるが、実際に現物が出揃った後で検討させていただきたい。次に商店街との連携であるが商店街の皆さ

(4)今回の全面改築を機会に名実ともに地域医療の中核総合病院にするため、県東部広域管理組合への経営移管はどうか。

ん方にご協力いただくことが、一番大事であると同時にご希望なりご要望をとり入れながら進めさせていただきたい。八億二千万円の仕事計画であるが、全国で初めてのおもちゃ博であり新しい考え方等により、多少の事業費の積み上げがあることをご理解いただきたい。

⑤新しい工業団地を確保する必要があるが、坪十万円以上の土地では企業誘致が不可能に近く、いかにして五万円とか六万円程度の土地を造るかということが、大変厳しい状況ではあるが努力したい。

⑥中国横断自動車道は、第十次道路整備に入りすぐ調査費が予算化とのことと現道拡幅と街中を通る箇所は、バイパス建設という方向が出つつあり、陳情にしても建設省は前向きであり、関係県、関係市町村と協力して一日も早く事業決定のうえ着工していただくよう整備促進運動を進めていきたい。なお、山陰自動車道についてはまだ具体的にない。

答(水道事業管理者) ⑦(1)昭和六十二年年度予算上では四千万円程度の純利益を見込んでおります。

(2)ご指摘のとおり水道局が上町と叶に分かれていますことは、緊急時のすばやい対応に欠ける

ため、緊密な連携ができるよう叶水源地の近くに移転したいとも考えるが、多額の経費を必要とするため、水道局の経営状況、財政事情等長期的展望に立ち、また跡地の有効な活用方法など総合的に計画を十分検討して慎重に対処したい。

(3)昭和三十一年に殿ダムは当初鳥取県において計画され、同年より千代川総合開発調査の一環として調査を進め、四十一年に一応の成果を見たものである。次いで四十三年に建設省が調査を開始したがその背景には、事業の必要性と四十一年に袋川の一級水系に指定されたことに伴い、国が管理することになり洪水調整ということが考えられる。更に利水面において河川水が余裕がないとのこと、下流の鳥取市、国府町における新規立地企業の進出による都市用水及び電力の需要に対処するため新袋川上流に多目的ダムを建設しようとした記録が残っている。

(4)昭和六十二年年度予算上は純利益を見込んでいるが、六十三年度は維持管理費、企業債利息等の経費の増加により、収支均衡予算にしている。しかし六十四年度は特に石綿管布設替え等の建設改良資金の不足が見込まれ、赤字が予想されるので、六十二年年度決算終了後今後の財政収支の見通しを慎重に検討し方針を決めたい。

答(病院事業管理者) ⑧(1)入院、外来の患者数が増加傾向にあ

業費特別会計予算
63年度鳥取市水道事業会計予算
63年度鳥取市病院事業会計予算
62年度鳥取市一般会計補正予算
62年度各特別会計補正予算(土地区画整理費、下水道事業費、公設地方卸売市場事業費、国民健康保険費、老人保健費、老人・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅資金事業費、土地取得費)
62年度鳥取市水道事業会計補正予算
62年度鳥取市病院事業会計補正予算
鳥取市職員定数条例の一部改正
職員の勤務時間に関する条例の一部改正
鳥取市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
鳥取市働く婦人の家条例の一部改正
鳥取市立学校給食センター設置条例の一部改正
鳥取市保育所条例の一部改正
鳥取市国民健康保険条例の一部改正
鳥取市公設地方卸売市場条例の一部改正

第15号	業費特別会計予算
第16号	63年度鳥取市水道事業会計予算
第17号	63年度鳥取市病院事業会計予算
第18号	62年度鳥取市一般会計補正予算
第25号	62年度各特別会計補正予算(土地区画整理費、下水道事業費、公設地方卸売市場事業費、国民健康保険費、老人保健費、老人・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅資金事業費、土地取得費)
第26号	62年度鳥取市水道事業会計補正予算
第27号	62年度鳥取市病院事業会計補正予算
第28号	鳥取市職員定数条例の一部改正
第29号	職員の勤務時間に関する条例の一部改正
第30号	鳥取市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
第31号	鳥取市働く婦人の家条例の一部改正
第32号	鳥取市立学校給食センター設置条例の一部改正
第33号	鳥取市保育所条例の一部改正
第34号	鳥取市国民健康保険条例の一部改正
第35号	鳥取市公設地方卸売市場条例の一部改正

るので、本年度はほぼ事業収支のバランスがとれる見込みである。

(2)医療水準の向上を図るため

中国市議会

議長会長表彰

去る四月二十七日、岡山東急会館で中国市議会議長会が開催され、その席上、地方自治発展に貢献した功労者表彰が行われたが、本市関係では次のとおり。

中国市議会議長会長表彰

議長 岡本 善徳

法人市民税・固定資産税の税率 標準税率に引き下げを

質問（共産党）①福祉・教育の切り捨ての最大の問題は、六十年からの国庫負担金、高率補助金のカット、削減であるが、特に福祉関係のカット額は大きく、本市財政への影響は甚大である。

補助金等のカットは当初は時限措置的なものであったが、政府・自民党はこれを延長しようと策動している。こういった状況にあつて地方財政の確立について、市長の所見を伺いたい。

②法人市民税と固定資産税の超過課税について、まず法人市民税では均等割で税率が標準税率を超えた超過分の税額は六億三千万円にもなっているが、市内法人三、一六七件中約七〇割が資本金一千万円以下の小法人が占めている状況である。また、固定資産税も標

には、総合病院としての機能を持つことが大切であり、救急医療体制の充実、市保健センターとの連携を密にした予防医療等の充実、老人医療の充実、診療科目の充実等を図ってほしい。

(3)現在慎重に検討している段階であり、六月頃までに時期、場所の問題等について議会に相談したい。

(4)市立病院は長い歴史をもっている既設の病院であり、また岩美、智頭町にもそれぞれ町立病院が立地していることもあり、広域運営は困難と思う。

最近、市税の増収が顕著でもあり、せめて標準税率への移行について市長はどのようにお考えなのか伺いたい。

とができる」との意見も聞れる。必要なサービスの充実に向けて入浴回数を増やすことについて市長のお考えを伺いたい。

現状では困難

答（市長）

①補助金のカット、補助率の低下、また国が地方財政に対する負担転嫁等相当額になるが、特に福祉関係の削減は大きな額である。国の最近の措置に対しては、市長会等を通して強く要望して行きたい。

②本市の財政状況は、以前に比べ健全化の傾向であるが、市債、債務負担等多くの借金をかかえ、今後大型プロジェクトに取り組むところであり、また六十三年度の税制改制によって、三億五千万円の市税の減収に対し、その補てん財源としての利子割交付金は、一億円で差し引き二億五千万円の減収となる。ところが国はこの減収分に対し、地方公共団体の自然増収分を充てれば良いとの考えを示している。このような厳しい財政状況の中での標準税率への移行は、現段階で考えることは困難である。

差があるのか不満の声が出ている。日程表を見れば、幼稚園だけでなく私立保育所に対しても幼稚園と同じ措置がとられている。

全保育所も接種会場の対象にして、働く父母の要求にこたえていくべきと思うがどうか。

⑥土曜日の午後保育の実施園が六園から四園に縮小される見込みと言われており、その理由として土曜保育希望者が少人数になるとのことであるが、行政の後退である。どのようにお考えなのか。

③タクシー利用補助についての要望は、大変大事な事と思うが、財政状況の厳しい現段階での新制度の実施は困難である。

④現在、入浴車の担当は、家庭奉仕員二名と保健婦又は看護婦の資格者一名の三名であるが、資格者の数が少なく、週休等の場合は種々困難もあつたが、今回三名の採用のうち二名が有資格者であり従来より改善できるものと思う。

⑤予防接種が、保育所で中止になったのが十数年前で、その原因は不明で現在調査しているが、六十三年度の接種計画は、東部医師会とすでに協議をすませた段階であり、お願いはしてみるがなかなかその変更は難しいと思う。六十四年度以降については、実態をよく調査して計画したいが、必ずしも全部ということにもならない場合も予想されるが検討はしてみた。なお、現在、予定日に接種できなかつた人のために期日を定め、福祉文化会館等で実施しているの

請願と結果

- 第36号 鳥取市自転車駐車場...
第37号 鳥取市道路占用料徴収条例の一部改正...
第38号 鳥取市都市公園条例の一部改正...
第39号 鳥取市下水道条例の一部改正...
第40号 鳥取市大樹荘使用条例の廃止...
第41号 新たに生じた土地の確認...
第42号 町の区域の変更...
第43号 町の区域の新設等...
第44、46号 字の区域の変更...
第47号 財産の無償譲渡...
第48号 鳥取市営土地改良事業の施行...
第49号 鳥取市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法...
第50号 鳥取県営土地改良事業費の一部負担...
第51号 62年度鳥取市一般会計補正予算...
第52号 鳥取市教育委員会委員の任命

へ継番となったもの

地域や国内で生産された安全で新鮮な農畜産物を学校給食に供することに関する請願 (吉方 山根邦雄) (西町 山内淳子)

で利用されたい。

⑥土曜保育は、六園で実施してきたが、うち一園は希望者がいなくなったため、さらに一園は希望者が五名と少なく、人件費等の関係もあり、二園を中止し、残る四園で対

意見書

三月議会において、議員発議で意見書が決まりそれぞれ関係機関へ送付された。(要旨)

▼労働時間の短縮を求める意見書
我が国の年間総実労働時間は、欧米の水準より著しく長く、対外経済摩擦の要因となっている。

このような状況下において、労働時間の短縮と雇用の創出は国内的にも緊急重要課題であり、また心の豊かさや、ゆとりある国民生活、国際的協調を実現するためにも不可欠である。政府は、次の事項を実施するよう要望する。

- 一、一日八時間、週四十時間労働制に移行できるよう、中小零細企業に対し必要な援助措置。
- 二、年次有給休暇の完全取得と金融機関、官公署の完全週休二日制の早急な実施と労働時間短縮の積極的な推進。
- 三、長時間労働を規制するため所定外労働時間に、月単位、年単位の上限時間を設けること。
- 四、男女全労働者を対象に「育児

応したい。なお実施にあたっては人件費等の関係もあり、おおよそ二十人程度を目安としており、また希望の児童数が増えた場合は対応したい。

休業法」の制定と家族看護休暇の制度化。

五、五月、八月、年末年始に法律によつて「国民休暇週間」を設け、連休週間として休日にする事。

▼在日留学生対策の充実に関する意見書
在日留学生の大半は、円高による本国からの仕送りの大幅な目減り、高い学費や家賃に苦しみ目的半ばで帰国する留学生が後を絶たない。こうした在日留学生の窮状を見過ごしにすることは、人道からも許されることなく、留学生が将来、日本との国際交流、平和交流で果たす役割を考えたと、もっと温かい友情の手を差し伸べる必要がある。政府は次の事項を実施するよう要望する。

- 一、国立大学の入学枠の拡大と入学試験や学位の取得条件の整備。
- 二、授業料の一層の減免措置。
- 三、奨学金制度の拡充。
- 四、留学生寄宿舎の増設など住環境整備の援助措置。
- 五、留学生へのアルバイト斡旋機能の強化及び日本語学習者への援助。

【人事】 三月議会で同意
鳥取市教育委員
田中哲夫
湯所町一丁目五六八

▼国民健康保険制度の改善を求める意見書
第百十二国会に国民健康保険法

の一部を改正する法案が提出されているが、この法案は、平均医療費の導入で、国の負担を削減し、自治体と被保険者に負担を強化しようとするものである。また「保険基盤安定制度(軽減保険料)」の創設」及び「高額医療費共同事業

国保条例の改正など

の強化拡充」は、自治体に大幅な負担を強いるものである。政府は、今国会に提出している国保制度改革案を速やかに撤回し国保への国庫負担率を四十五割に引き戻すなど、国保財政健全化の措置を図るよう強く要望する。

改正
保険料率の改定並びに葬祭費
一万円を二万円に、育児手当金
五百円を千円にそれぞれの支給
額の引上げを行うため。

- ▼鳥取市職員定数条例の一部改正
市制施行百周年記念事業の推進体制の確立と学校新設により職員を七名増員するため。
- ▼職員の勤務時間に関する条例の一部改正
労働基準法及び一般職の職員の給与等に関する法律の改正により国家公務員の四週六休制に準じて所要の改正を行うため。
- ▼鳥取市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
給与管理の適正化を図るため特殊勤務手当全般を見直し、改善を行うため。
- ▼鳥取市働く婦人の家条例の一部改正
勤労婦人福祉法の一部改正に伴い、所要の整備を行うため。
- ▼鳥取市立学校給食センター設置条例の一部改正
第一学校給食センターを行徳地区内に位置を変更するため。
- ▼鳥取市保育所条例の一部改正
湖山保育所の移転に伴い位置(地番)を変更するため。
- ▼鳥取市国民健康保険条例の一部

- ▼鳥取市公設地方卸売市場条例の一部改正
鳥取市公設地方卸売市場の施設の一部を無償譲渡することに伴う関係条文を整理するため。
- ▼鳥取市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正
自転車駐車場の一部を原動機付自転車利用に供するとともに、使用料を定めるため。
- ▼鳥取市道路占用料徴収条例の一部改正
道路法施行令改正に伴い、国に準じて道路占用料の額を改定するため。
- ▼鳥取市都市公園条例の一部改正
都市公園行徳緑地及び行徳苑の管理及び使用料について定めるため。
- ▼鳥取市下水道条例の一部改正
公共下水道の使用料の改定及び排除汚水量の算定方法等について所要の整備を行うため。

陳情と結果

へ採択となったもの

○人材養成を基本とした地域の活性化に関する陳情
(本町 八村信三)

○昭和六十三年度公共事業に関する陳情
(南吉方 松岡一行外)

へ不採択となったもの

○下水道料金値上げに反対する陳情
(西町 山内淳子)

へ継審となったもの

○鳥取市議会議員定数削減に反対する陳情
(戎町 平井五郎)

○醇風小学校校体育館の建築に関する陳情
(川端 浜崎芳宏外)

○稲葉山小学校校体育館等の増築に関する陳情
(卯垣 柏原健一外)

○私立幼稚園運営費補助金の増額に関する陳情
(湖山町 三浦 修外)

○鳥取市議会議員の定数削減に関する陳情
(尚徳町 大羽信夫外)

へ一部採択となったもの

○米の消費拡大並びに食料の安全性確保等に関する陳情
(米子市 野坂浩賢)

○国民健康保険法「改正」に反対し、保険料の値上げをおさえ、国保の改善を求める陳情
(末広温泉町 鈴木 鋭)